

全国地域リハビリテーション合同研修大会 in 札幌 2022

テーマ：「未曾有の災害を超えて、地域リハをどう守りどう発展させる」

日時 2022年7月9日(土)～7月10日(日)

会場 札幌医科大学 臨床講堂（対面＋配信のハイブリット開催）

1日目 7月9日(土) 12:40～17:30

12:00 受付開始

12:40～13:05 開会 総合司会 青山 誠
開会挨拶 柳 尚夫
大会長挨拶 光増 智

13:05～13:35

講演1 「北海道の地域リハビリテーション -非都市部の特性と「足」の維持を考える-」
座長 橋本 茂樹（札幌溪仁会リハビリテーション病院）
講師 石合 純夫（札幌医科大学医学部 リハビリテーション医学講座）

13:40～14:40

講演2 「コロナ禍における これからの地域リハビリテーション」
座長 松坂 誠應（長崎リハビリテーション病院）
講師 平田 好文（熊本託麻台リハビリテーション病院）

14:45～15:15

講演3 「地域リハビリへの期待 -介護支援専門員の立場から-」
座長 鈴木 英樹（北海道医療大学 リハビリテーション科学部）
講師 大島 康雄（北海道介護支援専門員協会）

15:20～15:50

講演4 「道北名寄市におけるリハビリテーション職と保健師の連携」
座長 菊地 啓介（北海道総合在宅ケア事業団）
講師 橋本 いづみ（名寄市地域包括支援センター所長、保健師）

≪ 15:50 ~ 16:00 休憩 ≫

16:00 ~ 17:30

シンポジウム 1 「北海道における先進的な取り組み」
座長 逢坂 伸子（大東市 保健医療部高齢介護室）

- 1) 「後志地域リハにおける医療介護連携の取り組み」
岩永 輝明（札幌・すがた医院）
- 2) 「札幌市の中核病院として住民の健康を支えるための取り組み」
松本 将輝（手稲溪仁会病院）
- 3) 「医商連携モデルの可能性 ～函館市でのお出かけリハビリの経験から～」
竹内 光（平山医院）
- 4) 「恵庭市での取り組み いきいき 100 歳体操の地域展開」
佐藤 和彦（恵庭市保健福祉部障がい福祉課）

18:00 ~ 18:30 名刺交換会

2 日目 7 月 10 日(日) 9:00 ~ 12:30

8:30 受付開始

9:00 ~ 10:30

シンポジウム 2 「コロナ禍に負けない取り組み」
座長 柳 尚夫（兵庫県但馬県民局豊岡健康福祉事務所(豊岡保健所) 所長)

- 1) 「コロナ禍でやった取り組み 全部おしらせします。」
大友 宣（医療法人財団老蘇会静明館診療所）
- 2) 「コロナ禍におけるフレイル予防について」
飛田 顕吾（茨城県大洗町福祉課高齢者支援係）
- 3) 「コロナ禍の訪問リハビリテーション」
古田 哲朗（ゆみのハートクリニック）
- 4) 「コロナ禍における釧路市おたっしやサービスの取り組み」
迫田 有璃香（釧路市介護高齢課）

《 10:30 ~ 10:40 休憩 》

10:40 ~ 11:10

講演 5 「コロナ禍での介護予防事業について」

座長 菊地 啓介（北海道総合在宅ケア事業団）

講師 田中 明美（厚生労働省老健局 認知症施策・地域介護推進課地域づくり推進室）

11:15 ~ 12:15

シンポジウム 3 「災害リハと地域リハビリテーション活動」

座長 光増 智（中村記念南病院）

- 1) 「胆振東部地震生活始動期におけるリハビリ支援 - 手稲溪仁会病院の活動 -」
成田 悟志（手稲溪仁会病院）
- 2) 「胆振東部地震:継続支援の現実」
木賊 弘明（白老町立国民健康保険病院）
- 3) 「令和 2 年 7 月豪雨(熊本人吉市)のコロナ禍における活動」
竹村 周記（球磨地域リハビリテーション広域支援センター）

12:20 ~ 12:40

閉会 総合司会 菊地 啓介
閉会挨拶 松坂 誠應
大会長挨拶 光増 智
次期大会長挨拶